

犯 7/5 罪のない岡崎・幸田を願って

岡崎警察署街頭防犯キャンペーン

イオンモール岡崎で防犯キャンペーンが実施されました。

岡崎警察署広報大使のゆるキャラ「えこたん」「てんかくん」「コノハけいぶ」も参加し、防犯啓発品を配布しながら、夏の安全なまちづくり県民運動（7月1日㊥～10日㊤）の重点項目である特殊詐欺の被害防止、子どもと女性の犯罪被害防止などについて呼びかけました。キャンペーン中は、「犯罪被害のない岡崎・幸田」実現の願いを込め、岡崎市内の小学校と豊坂小学校の児童が作成した七夕の短冊が飾られました。



↑啓発の様子



↑手伝ってもらいながら、帯結びに挑戦

い 7/6 つもと違う気分♪

幸田中学校 浴衣着付け教室

伝統衣服を学ぶ家庭科の授業で、幸田中学校の2年生が浴衣の着付け教室を行いました。「こうた女性の会」の皆さんが講師となり、着付けの説明を受けた後、男女に分かれて実際に着付けを体験しました。聞き慣れない浴衣の名称や帯の結び方に苦戦する生徒も多くいましたが、講師のサポートを受けながら色とりどりの浴衣に身を包んでいました。

願 7/7 いが叶いますように

幸田保育園 七夕会

幸田保育園で七夕会が開かれました。遊戯室には願い事を書いた短冊や七夕飾りを吊るした笹を立て、園児が育てたナス、トマト、ピーマンなどの野菜をお供えしました。短冊には「警察官になれますように」「ピアノがうまくなりたい」「おもちゃがいっぱい欲しい」などのたくさんの願い事が書かれていました。また、専用ライトで紙人形が光るブラックパネルシアターを使用して保育士が織姫と彦星のお話を語り聞かせていました。暗い中でキラキラ光る人形や天の川に園児は夢中になっていました。



↑織姫と彦星に引き込まれる園児



↑キラキラ光る織姫と彦星



↑MCA携帯無線機の操作を覚えてもらう参加者

災

7/7

害に備えるため

災害対策研修会

区長、地域安全女性推進委員を対象とした災害対策研修会を開催しました。「自主防災組織などの出水期における備え」と題して、防災安全課の職員から避難情報などの変更の概要や台風接近時の安全確認について説明しました。また、各区に配備しているMCA携帯無線機について、実践訓練をしました。使い慣れないため戸惑いながらも、熱心に訓練していました。近年多発している「集中豪雨」や「台風」などの被害を最小限にするため、今後も地域の皆さんを対象とした研修会などを実施していきます。

ア

7/14・15

レー！アイチ！（頑張れ！ハイチ！）

ハイチ共和国と幸田町のオンライン交流会／学校給食にハイチ共和国のメニュー

東京2020オリンピックにおいてホストタウン提携を結んでいる、ハイチ共和国の選手を応援するため、町民会館つばきホールでオンライン交流会を行いました。幸田高校の佐奈田彩さんが陸上100メートルハードル女子選手のムレーン・ジャン選手に「日本に対してどのような印象を持っていますか」と質問すると「長寿の国であるイメージがあり、ヘルシーな日本食が影響しているのではないかと思います」と答えていました。その後、町在住のソプラノ歌手天野久美さんによる歌と、応援メッセージが書かれたタオルを振って選手にエールを送りました。



↑オンラインの様子

また町内小中学校の給食では、ハイチ共和国を身近に感じてもらうと、「リ・ジョン・ジョン」というきのこの洋風混ぜごはんや「グリオ」という豚のから揚げオレンジソースがけが出ました。幸田小学校の6年1組の児童らは「きのこが苦手だけど、おいしくてかわいかった」「から揚げのオレンジソースが甘くておいしかった。また給食に出てほしい」と大満足の様子でした。またハイチの選手団について、「水泳や陸上が好き。頑張ってもらいたいです」と話してくれました。



↑タオルを振って選手を応援



↑ハイチ料理の給食、いただきます（幸田小）